

フォトニュース

猪名川保育園におたすけ戦隊ケンテック参上



兵庫県建築士会指導のもと、木工教室が猪名川保育園で開催されました。園児達は、木の葉やどんぐり・枯れ木などで小人のお家をつくり、建築士会のキャラクター「おたすけ戦隊ケンテック」と一緒に子どものお家をつくり、楽しく木工に親しみました。



町道木間生旭ヶ丘線が開通

北部地域の利便性向上、災害時の代替道路の機能などを持ち合わせた「木間生旭ヶ丘線」が完成し、3月24日開通式が行われました。川西警察署のパトロールカーの先導により、関係者の皆さんによる通り初めが行われ、待望の開通となりました。

1市3町広域ごみ処理施設 国崎クリーンセンターが竣工

3月29日、川西市・能勢町・猪名川町の1市3町で取り組んできた広域ごみ処理施設「国崎クリーンセンター」の竣工式が行われました。今後、安全・安心な稼働してまいります。



「六瀬村地誌」が書かれた100年前の古老とは、皆が江戸時代生まれで、ちょうど猪名川高校の生徒達が「お年寄りに聞く」を編集したように、当時の六瀬第二尋常高等小学校の生徒達も古老にさまざまな話を聞いています。

明治38(1905)年を最後に確認されていない二ホンオオカミも、古老平尾直祐氏や奥鹿次郎氏の若い頃にはたくさんおり、それにまつわる話も収録されています。

また、名所旧跡の紹介の中で、柏原の古老小北市次郎氏の句も紹介されています。「鳥が平大師」「二の瀬」「清滝」「鏡石」「永泰寺」「赤子石」

「七つ石、駒の足形」「花の岩」「比叡山」「素盞鳴の社」の10句です。比叡山とは大野山の古称で「須磨よりは丑寅にあたる比叡山古跡に残るかしわらの里」と詠まれています。

生徒達は郷土に誇りを持ち猪名川の紹介文は美文で表現され、鰻・鯰などが多くいたこと、夏休みの最大の楽しみは魚を捕ることなど記されています。

いながわ歴史ウォーク ⑦③

むつせそんちし 六瀬村地誌



川遊びを楽しむ子ども達

静思館で旧暦のひなまつり



3月28日から4月5日まで「ひなまつり&作品展」が静思館で開催されました。明治時代のものから手づくりのおひな様まで約200点が展示され、静思館は華やかな雰囲気に包まれました。



バラレット市から新しいALTが来町

本町でALT(英語指導助手)として2年間勤務されたアネリス先生に替わり、サミュエル・シュワルツ先生を迎えました。今後、猪名川中学校や町内の各小学校で活躍いただきます。

健康づくり支援員第1期生 地域にはばたく

地域ごとに特色ある健康づくり運動を推進するため、2年間の養成研修を受講された地域健康づくり支援員第1期生の、認定書授与式が行われました。今後、地域で本格的な活動を行うことができます。



かな文字の丸みがよく書けていて、のびのびとした字です。

根津 伶佳さん(4年時の作品)



四年 根津 伶佳



松尾台小学校



五年 加藤 祐樹

学年最後の毛筆です。折れが難しかったですが、バランスよく書けました。

加藤 祐樹くん(5年時の作品)



お母さん特製の魔法のくつ下をはいて、いつもより速く走れました。

阿部 香也くん(1年時の作品)

こんな木があったらいいなあ・・・と想像しながら描きました。

西村 直樹くん(2年時の作品)